

納涼! 白馬大雪渓と 白馬八方池トレッキング 2日間

白馬大雪渓(注1)

幅100m・長さ3.5kmに及び広大な白馬大雪渓は日本三大雪渓のひとつ。その入口までは誰でも気軽に歩けるトレッキングルートです。雪渓の上は冷涼な風が吹き渡り真夏でもとても気持ちの良い風を感じていただけます。それは里ではけっして体験できないもの。空気もひんやりしてちょっと雪渓の上を歩いてみればアルピニストの気分になります。圧倒的なスケール感をぜひ体感して下さい。また白馬尻までの道中には様々な山野草が見られ、晴れていれば小蓮華山から白馬岳またその稜線が望めます。



白馬大雪渓

専門ガイドの案内で ウォーキング

実は小谷村の元教育委員長であり、日中は塩の道だけでなく夏の高山植物ガイドも専門に活動されています。夜になると昼間とは違った一面がみられるかもしれません?!



ガイドの松澤さん

トレッキングの ご注意

※トレッキングは中級レベルとなります。
※トレッキングは雨天決行。レインウェア(上下セパレートタイプ)をご持参ください。ポンチョタイプは風の影響を受けやすいためおすすめ致しません。
※靴はトレッキングシューズまたは軽登山靴にてご参加下さい。また紫外線も強いのでサングラスや日焼け止めのご準備をおすすめ致します。

白馬八方尾根

白馬連峰の唐松岳から四方八方に尾根が延びていることから「八方尾根」と名付けられました。冬が長い白馬では雪が消えた頃から一斉に花が咲き出します。八方尾根はリフト乗車中の足元からトレッキングコースのすぐ横にも多くの高山植物が目を楽しませてくれます。高原の風にたなびく花々を眺めて、夏でも涼しさを感じながら歩くことが出来ます。またコース全てで展望も素晴らしく晴れた日には圧倒的な大きさの山々を楽しめます。標高2060mの高所にある八方池は雪が押し流した土砂が堆積してできた池で、水面に映る白馬連峰が神秘的で大変美しいです。



八方池と白馬三山



キヌガサソウ/イメージ



チングルマ/イメージ



ヤマホタルブクロ/イメージ



ニッコウキスゲ/イメージ

- 添乗員/同行します
- 食事/朝食1回・昼食2回(内1回はお弁当)・夕食1回
- 交通機関/JR新幹線(普通車指定席)と貸切マイクロバス(予定:有限会社白馬交通 等)
- (注1) 白馬大雪渓は取り付き部分までの行程となります(白馬尻小屋から約10分)、その後猿倉へ引き返します(往路:約1時間50分、復路:約1時間30分の行程となります)
- (注2) 八方池山荘～八方池までは往復ともに片道約1時間30分の行程となります。
- ※本コースはマイクロバスにて運行致します。
- ※その他、天候や現地事情等によりスケジュールを変更する場合がございます。



八方池と不帰の剣

旅行期間	2019年7月12日(金)～13日(土) ※満席の場合は7月15日(月)～16日(火)を追加設定致します。		
旅行代金	2名様1室利用 旅行代金 49,800円 ※1名様1室利用追加代金 4,000円	募集人員	18名様 (最少催行人員12名様)
宿泊ホテル	白馬栂池温泉ホテルサニーバレー		
1	7:52～8:44東京駅発⇒(上野駅・大宮駅から乗車可)⇒JR北陸新幹線⇒9:30～10:20長野駅着⇒白馬「レストランかしわ」にて昼食⇒猿倉…登山道入り口…白馬尻小屋…白馬大雪渓(注1)…白馬尻小屋…登山道入り口…猿倉⇒白馬栂池温泉ホテルサニーバレー(泊) 食事:朝×昼○・夕○		
2	ホテル8:00発⇒八方尾根駅⇒(八方アルペンラインで雄大なパノラマを堪能)⇒八方池山荘…(高山植物の咲き誇る登山道を八方池まで専門ガイドと共に歩く)…八方池(注2)(白馬三山を水面に映す天空の池と大パノラマ。昼食はお弁当)…八方池山荘⇒八方アルペンライン⇒八方尾根駅⇒白馬ハイランドホテルで日帰り入浴、浴場からの美しい景色を担当⇒長野駅へ⇒17:09～17:34長野駅発⇒JR北陸新幹線⇒(大宮駅・上野駅で下車可)⇒18:52～19:12東京駅到着 食事:朝○・昼○・夕×		